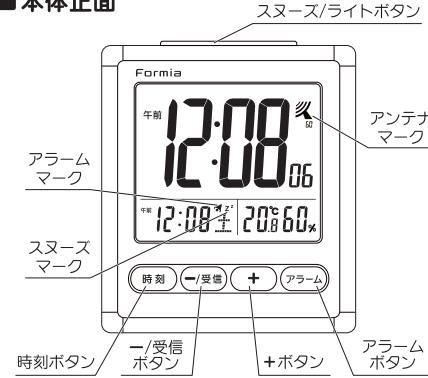


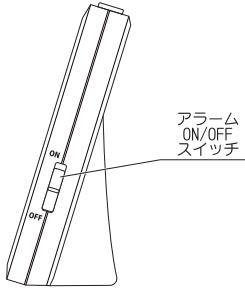


## 各部の名称

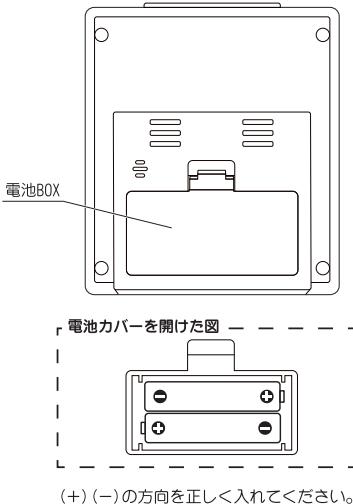
### ■本体正面



### ■本体側面



### ■本体裏面



## ご使用方法とご注意

### ■時計を設定する

#### 電池を入れます。(アルカリ電池推奨)

①電池BOXの表示に従い、電池の(+)(-)方向を間違えないように(-)側から完全にはめ込んでください。

#### 注 意

●(+)(-)を逆に入れますと本製品は動きません。又、故障の原因になります。

②電源が入ると全画面表示され、同時にバックライトが数秒間点灯し、電子音が鳴った後、初期受信を開始します。※受信中は、アンテナマークが点滅し、受信している周波数(40または60)が表示されます。

③受信に成功すると電波マークが点滅から常時表示に変わり、同時に受信した現在時刻の「時・分・秒」「月・日・曜日」が表示されます。

※受信開始から受信完了まで、最長で約14分かかります。※電波受信後、年、月、日、時、分の設定が手動で変更された場合、または受信に失敗した場合は、電波マークは自動的に消えます。

※電波受信中は、「-/受信」ボタンと「スヌーズ/ライト」ボタン以外のボタンは無効となります。

※受信を中止させる場合は、受信中に「-/受信」ボタンをアンテナマークが消えるまで(1回または2回)押すと受信を強制的に終了させます。

### ■自動電波受信機能

自動電波受信とは、あらかじめプログラムされている時刻になると、自動的に受信動作を行い、自動で時刻を修正することを言います。この時計で1日最大5回(AM1:00、2:00、3:00、4:00、5:00)行います。

※AM3:00の時点ですで受信成功すると翌日の受信時刻まで受信しません。

### ■自動電波受信以外で受信させる

任意に電波受信させる機能です。通常時間表示画面で「-/受信」ボタンを長押しすると、強制受信を始めます。

※受信を中止させる場合は、受信中に「-/受信」ボタンをアンテナマークが消えるまで(1回または2回)押すと受信を強制的に終了させます。

※電波受信中は、「-/受信」ボタンと「スヌーズ/ライト」ボタン以外のボタンは無効となります。

### ■手動で任意の時間を設定する

①通常時間表示画面で「時刻」ボタンを長押ししてください。

②「時」が点滅します。「+」または「-/受信」ボタンで「時」をセットし、「時刻」ボタンを押してください。

③「分」が点滅します。「+」または「-/受信」ボタンで「分」をセットし、「時刻」ボタンを押してください。

④「秒」が点滅します。「秒」の値は設定できません。「+」または「-/受信」ボタンで「秒」をリセットされます。次へ進むには「時刻」ボタンを押してください。

⑤「年」が点滅します。「+」または「-/受信」ボタンで「年」をセットし、「時刻」ボタンを押してください。

⑥「月」が点滅します。「+」または「-/受信」ボタンで「月」をセットし、「時刻」ボタンを押してください。

⑦「日」が点滅します。「+」または「-/受信」ボタンで「日」をセットし、「時刻」ボタンを押すと、時間とカレンダーの設定は終了となります。

※設定時に「+」ボタンを1回押すと設定値が1ずつ増加し、2秒以上長押しすると早送りができます。

※設定時に「-/受信」ボタンを1回押すと設定値が1ずつ減少し、2秒以上長押しすると早戻しができます。

※曜日表示は設定された日にちによって自動的に変更されます。

※約20秒ボタン操作が無い場合、設定モードは自動的に終了し、設定値が保存されます。

### ■12/24時間制の設定をする

●通常時間表示画面で「+」ボタンを1回押すと、12/24時間制の切り替えができます。

### ■アラームを設定する

①通常時間表示画面で「アラーム」ボタンを長押しします。カレンダーの「月・日」表示がアラーム時刻表示に変わり、アラーム時刻の「時」が点滅します。

②「+」または「-/受信」ボタンで「時」をセットし、「アラーム」ボタンを押してください。

③「分」が点滅します。「+」または「-/受信」ボタンで「分」をセットし、「アラーム」ボタンを押すと、アラーム時刻の設定は終了となります。

※設定時に「+」ボタンを1回押すと設定値が1ずつ増加し2秒以上長押しすると早送りができます。

※設定時に「-/受信」ボタンを1回押すと設定値が1ずつ減少し2秒以上長押しすると早戻しができます。

※約20秒ボタン操作が無い場合、設定モードは自動的に終了し、設定値が保存されます。

### ■アラームのON/OFFを設定する

●「アラームON/OFF」スイッチでアラームのONとOFFを設定できます。

※アラームがONの場合、カレンダーの「月・日」表示がアラーム時刻表示に変わり、アラームマークが表示されます。

### ■スヌーズ機能について

①アラームが鳴っている間に「スヌーズ/ライト」ボタンを押すと、アラームが一旦止まり、約5分後に再び鳴り出します。

※スヌーズ起動中は<sup>z</sup>スヌーズマークが点滅表示されます。

※スヌーズ起動中は時刻合わせもしくはアラーム時刻合わせは無効となります。

②スヌーズを解除する場合は、時計本体側面のアラームON/OFFスイッチをOFFにしてください。

### ■温湿度計について

●温度が-9.9°Cより低温の場合は、LLと表示され、59.9°Cを超える場合は、HHと表示されます。

●湿度が20%未満の場合は、LLと表示され、95%を超える場合は、HHと表示されます。

### ■バックライトについて

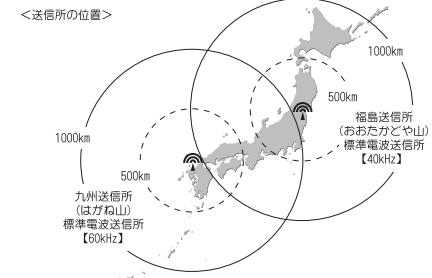
●時計本体上部の、「スヌーズ/ライト」ボタンを押すと、液晶画面のバックライトが約5秒間点灯します。

## 電波時計について

電波時計とは、正確な「日本標準時」をのせた標準電波を受信して正確な時刻を表示する時計です。

標準電波は独立行政法人情報通信研究機構が運用しており、福島県の「おおたかどや山(40kHz)」と、福岡県と佐賀県の県境の「はがね山(60kHz)」の2か所から送信されています。これらの電波は条件の良い時は発信所から1,000~1,200km離れた距離でも受信可能とされ、ほぼ全国をカバーしています。ただし、受信範囲内であっても天候・地形・建物・時間帯・置き場所・時計の向きなどの影響で受信できない場合がございます。その場合はクオーツ時計として製品仕様に記載された精度で作動します。

<送信所の位置>



標準電波・電波送信に関する詳しい情報はこちらのホームページをご覧ください。

独立行政法人情報通信研究機構 <http://www.nict.go.jp/>

日本標準時プロジェクト <http://jiv.nict.go.jp/>

※送信設備のメンテナンスにより電波が停波される場合がございます。

※上記のURLは予告なく変更される場合があります。

## 使用場所について

本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際は出来るだけ、電波を受けやすい窓際などにおいてください。次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。

- ビルの中、ビルの谷間、地下。
- 高層線、テレビ塔、電車の架線の近く。
- テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やOA機器の近く。
- 工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害の起きる所。
- 乗り物の中（自動車、電車、飛行機など）
- その他電波ノイズを発生させるものの近く。
- スチール机等の金属製の家具の上や近く。

